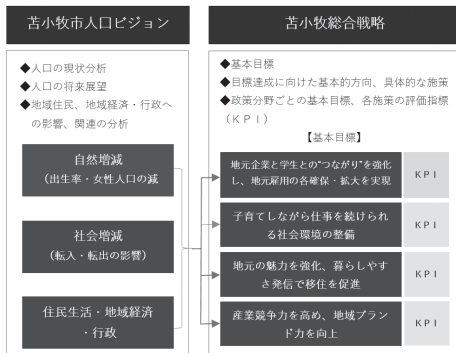


◆総務委員会

◇継続審査を含む11項目を審議！

越川 慶一 委員長

第2期苫小牧市人口ビジョンおよび総合戦略では、将来の人口推計を基に、現在の苫小牧市の人口17万人を、20年後には15万人、40年後には13万人とする人口将来展望が設定されました。目指すべき将来の方向性については、総合戦略を策定し、人口が減少しても持続することができる「未来に向かって挑戦し続けるまちづくり」を進めるための戦略が示されました。その他、行政創革プラン、地域情報化計画などについても活発な議論がありました。



◆厚生委員会

◇市立病院における新型コロナウイルス感染症への対応について

宇多 春美 委員長

「子どもの医療費助成の年齢拡大を求める陳情」は陳情者の趣旨説明のあと、道やほかの自治体の現状の確認や、通院助成の拡大については全額市費で賄う財政面の確認質疑があり、審査結果は賛成少数で不採択となりました。

所管事項の「市立病院における新型コロナウイルス感染症への対応について」は、2月21日から6月10日現在、感染症確定入院患者は18人、疑似症入院患者は53人、感染症病床は4床から12床へ増床したとの現状報告。加えて院内感染対策は、発熱などのある予約患者と動線分離し診察スペースを確保。防護員在庫状況は、マスク・ガウンなどは概ね確保され、複数の企業・団体、個人の方から心温まる支援に対して感謝の言葉がありました。



◆文教経済委員会

◇10件の所管事項に活発な質疑！

大西 厚子 委員長

「卸売市場法改正に係る業務規程の改正について」では、業務規程などの改正の方向性や改正内容の骨子について説明があり、委員からは想定される効果や改正後のフオー体制などについて質疑が交わされました。

「苫小牧市第2学校給食共同調理場改築事業について」「学校給食共同調理場の整備・運営について」では、第2学校給食共同調理場は令和4年1月供用開始予定とし、供用開始においては第1学校給食共同調理場の配食数の負担軽減を図るため受配校の変更を行うなどの説明がありました。



「最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める要望意見書提出に関する陳情」では賛成少数で不採択となりました。

◆建設委員会

◇水道事業・下水道事業経営戦略の策定について議論！

谷川 芳一 委員長

「いつも・いつまでもみんなで支える下水道」を基本理念に令和元年度から10年度までを計画期間とした水道事業・下水道事業経営戦略策定について報告がありました。新型コロナウイルスが水道事業に及ぼす影響について質疑が交わされ、今後の新しい生活様式の影響や最新の使用量検針データなどを注視し経済の戻り具合を把握しながら分析をする必要があると答弁がありました。

また、地籍調査事業では、本市は事業未着手でありましたが、東日本大震災などの地震、津波や火山などによる大規模自然災害時の復旧がスムーズに進められた事例もあることから、着手に向けた事業計画を作成するとの報告がありました。

